

災害に備えたまちづくり

災害対応力の向上

新型コロナウイルス感染症にも対応した、職員向け防災研修や総合防災訓練、総合水防訓練を実施することで、発災時に迅速な初期対応ができるようにします。

南陽支所の防災機能調査（スポーツ市民局事業）

発災後の初期活動を迅速かつ効率的に実施することで、管内の被害を最小限にとどめるために、現庁舎において非常時優先業務を実施できるよう、各種調査を行います。

地域課題に応じた主体的な防災活動の支援

避難所開設・運営訓練及び障害者への配慮の支援

地区防災カルテを活用した話し合いを通じて実施する訓練について、障害者への配慮や避難所運営の要素も盛り込んだうえで、小学校等における訓練の実施を支援します。
＜小碓学区＞→



「無事ですカード」を活用した安否確認体制づくり

「無事ですカード」を活用した安否確認体制づくりや訓練の実施を通じて、地域での助け合いの仕組みができるよう支援します。

災害時健康サポーターの養成及び育成

避難所で被災者が健康に過ごすことができるように「こころとからだ」への配慮や衛生面などの知識を習得する、災害時健康サポーターの養成および育成を進めます。

安心・安全で快適なまちづくり

犯罪のないまちづくり

区民一人ひとりの防犯意識の高揚を促進することで、区民による地域防犯力の向上を図ります。
・防犯キャンペーンや防犯教室の実施
・特殊詐欺に関する防犯講話の実施
・犯罪発生マップの作成
・防犯灯のLED化や防犯カメラの設置支援



＜福田学区の防犯キャンペーン＞→



（あらゆる可能性を考慮した最大クラス）

南海トラフ巨大地震の被害想定（港区での最大）

●震度	最大	7
●津波水位	最高	3.6m（海拔）
●津波到達時間	最短	1時間36分（96分）
●浸水状況	ほとんどの地域で浸水 ※お住まいの地域によって被害想定は異なります。	
●死者数	最大	2,200人

十分な対策をとれば、被害を大きく減らすことができます。そのためには、**日頃からの備え**が重要です。

日頃からの災害への備えを進めましょう

- ①自宅の耐震化・家具の転倒防止・ガラス等の飛散防止
- ②避難先と避難経路の確認
- ③備蓄品や非常持出品の準備
- ④家族との連絡方法の確認
- ⑤防災訓練に参加

自助力向上の促進と防災意識の啓発

消防署と連携し、災害時の被害を軽減させるため、災害への備えを啓発し、自助力及び防災意識の向上を図ります。
・戸別訪問による防災意識啓発事業
・家具転倒防止ボランティアの養成・派遣

地震や津波の経験のない外国人が多いため、外国人住民向け地震啓発パンフレット等を配布します。→



防災のつどいを通じて、過去の災害を風化させないよう得られた教訓を次世代に受け継ぎ、共有化を図ります。

妊婦・乳幼児の親に対する防災教育の充実

妊婦・乳幼児を持つ親が、災害に対する危機管理意識を持ち、災害への備えや発災時に必要な行動がとれるよう支援します。
・防災教育用リーフレットの作成（日本語はじめ9か国語）

交通事故のないまちづくり

区民一人ひとりの交通安全意識の向上を図り、交通事故のないまちを目指します。
・交通安全キャンペーン（自転車の安全利用ほか）
・交通安全教室

快適なまちづくり

「まちを美しく」という意識の向上

区民の美化意識の向上を推進し、まちを美しくします。
・まちを美しくする運動
・空き家・空地対策の推進
＜みなとアクルス周辺地区清掃活動＞→



人とペットの共生するまちづくり

- ・ペットの災害対策の推進
- ・のら猫による迷惑防止対策の推進

子育て支援と健康福祉のまちづくり

妊娠期からの切れ目ない子育て支援

子育て情報の発信と段階に応じた切れ目ない支援

妊娠期から、健康や子育ての不安の相談など、切れ目なく子育て支援をしていきます。

- ・妊婦面接
- ・赤ちゃん訪問
- ・子育てサロン
- ・子育て情報の提供
→SNSの活用
→みなと子育てスタンプラリーの実施

主任児童委員等による赤ちゃん訪問の対象の拡大

若年で出産する母の割合が高い港区において、子育ての不安感や負担感を軽減するため、24歳以下で第2子以降の赤ちゃんを出産した母がいる家庭も、訪問対象とします。

子どもを虐待から守る地域社会づくり

児童虐待を未然に防ぐ子育て支援

児童虐待防止のための啓発に努めるとともに、保護者の養育力向上のための講座を実施します。

魅力あふれるまちづくり

区民まつり・南陽地域ふれあいまつりの実施

区民のふれあいと交流を促進し、魅力と活気あるまちづくりを目指します。
＜令和元年度港区区民まつり＞→



地域コミュニティの支援

町内会・自治会による地域コミュニティ活性化に向けた取組や、未来の担い手を育成する活動を支援します。

住民に身近な行政サービスづくり

区民サービスの改善・拡充

広報の充実

コロナ禍における3密回避のため、区役所窓口（市民課・保険年金課）の混雑状況を区ウェブサイトで発信します。
＜港区役所混雑状況発信ページ＞→



高齢者が安心して暮らし続けられる地域社会づくり

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、認知症サポーター等により構成される「港区認知症になっても安心して暮らせる町づくり隊」の活動や、地域での社会参加の場づくりとして、公共のスペースでの花壇づくりを行う「港区役所いきいき高齢者プロジェクト」を推進・支援するなど、地域包括ケアシステムを推進します。

＜港区役所いきいき高齢者プロジェクト＞→



地域福祉活動の支援

- ・共生型サロン「陽まわり」
- ・花づくりイベント

障害者が自立して安心して暮らせる地域社会づくり

授産製品の販売を促進するため、「みなとーり」「みなと〜り南陽支店」の運営や、授産製品カタログを作成します。→



ヘルプカードの利用を促進するため、吊り下げケースを用いた活動を支援します。

魅力向上・魅力発信

ミナトグルメプロジェクト

港区で採れたお米や野菜を使用し、「ミナトグルメ」をつくり、情報発信などを実施します。

田んぼアート10回記念事業

田んぼアートが今年度10回目を迎えるのを記念して、これまでの開催を振り返る企画などを予定しています。
＜令和元年度田んぼアート＞→



スポーツ・文化・社会教育活動の推進

- ・各種スポーツ大会
- ・区民美術展・短詩型文学展・子ども美術展・華道展
- ・社会教育団体の活動の推進

外国人住民への窓口サービスの充実

増加・多国籍化している外国人住民に対し、多言語による窓口サービスを提供します。
・外国人総合受付窓口の配置
・テレビ電話通訳の実施
※対応できる言語は曜日・時間によって異なります。
・AI通訳機の設置



総合行政の推進

複雑化・多様化する地域課題を解決するため、区内関係公署（所）との連携を強化します。